

公 表 日

平成26年5月30日

## 随意契約結果及び契約の内容

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| 業務の名称                          | 横石地区外護岸補修設計その他業務   |
| 業務概要                           | 別紙のとおり   |
| ○ 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官<br>九州地方整備局 八代河川国道事務所長<br>堂薗 俊多<br>熊本県八代市萩原町1丁目708-2  |
| 契約年月日                          | 平成26年 5月30日  |
| 契約業者名                          | (株)九州開発エンジニアリング  |
| 契約業者の住所                        | 熊本県熊本市東区錦ヶ丘33-17   |
| 契 約 金 額                        | 45,684,000円(税込み)   |
| 予 定 價 格                        | 45,792,000円(税込み)   |
| ○ 随意契約によることとした理由               | 別紙のとおり<br>(※随意契約理由書を添付すること。)   |
| 業 務 場 所                        | 熊本県八代市   |
| 業 種 区 分                        | 土木関係建設コンサルタント業務  |
| 履行期間(自)                        | 平成26年 5月31日  |
| 履行期間(至)                        | 平成27年 3月10日  |
| 備考                             | 入札情報サービス(PPI)<br>( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> )<br>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。 |

## 契約理由書

1. 業務件名 横石地区外護岸補修設計その他業務
2. 履行場所 八代河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：熊本県熊本市東区錦ヶ丘33番17号  
会社名：株式会社九州開発エンジニヤリング  
電 話：(096) 367-2133
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、八代市横石地先外における既設護岸の補修及び既設樋門樋管管理橋の取替のために必要な測量調査及び設計を行う業務である。併せて、既設河川管理施設（排水ポンプ施設及び樋門樋管）の作動状況把握のための状態監視システムについての設計検討及び八代河川国道事務所管のテレメータ設備の更新設計を行うものである。

#### 2) 業務の内容

|                     |    |                 |    |
|---------------------|----|-----------------|----|
| ・基準点測量              | 1式 | ・水準測量           | 1式 |
| ・地形測量               | 1式 | ・応用測量           | 1式 |
| ・機械ボーリング            | 1式 | ・サウンディング及び原位置試験 | 1式 |
| ・総合解析               | 1式 | ・護岸設計           | 1式 |
| ・管理橋取替設計            | 1式 | ・テレメータ設備更新設計    | 1式 |
| ・河川管理施設状態監視システム設計検討 | 1式 |                 |    |

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を37者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」のその他が優れており適切に記載されていること、及び特定テーマの「様々な現場条件及び広範囲にわたる現地箇所において業務を実施する上で、混在する業務内容（土木・機械・電気）を迅速かつ円滑に行うための実施方針について」に対する技術提案について実現性が優れており、各検討項目における実施内容や、問題点・解決方法等の内容が的確に記載され、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 河川管理課長